



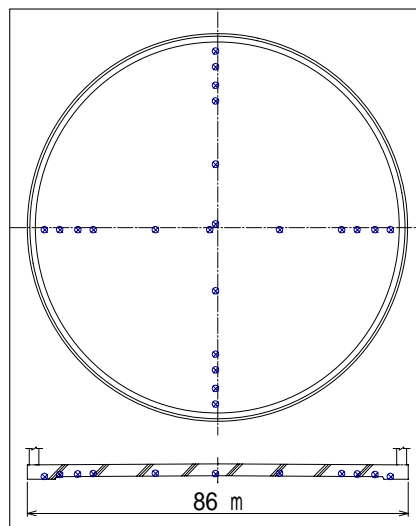
石油・ガスタンク底盤の挙動を、  
光ファイバー形センサーで計測。

Electronic  
Measurement

山岳トンネル / 地下構造	シールドトンネル	地盤 / 山留め	基礎 / ケーソン
近接施工	斜面防災	コンクリート構造	ダム・メンテナンス
鉄道関連	道路関連	橋梁関連	エネルギー関連

概要

LNG等タンク基礎地盤内に、右図のように光ファイバー形FBG傾斜計を埋設して、地盤の不同沈下などによりタンクの安全性が損なわれる事態を事前に把握します。  
施工中および完成後の測定が可能です。



FBG形傾斜計の特徴

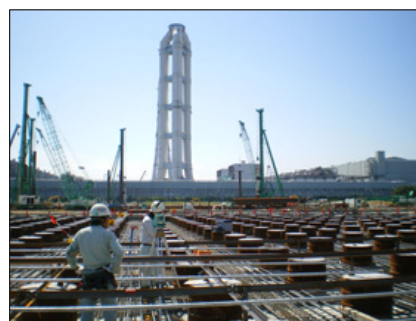
電気を使用しないので、本質的に防爆構造を有します  
雷や電磁波の影響を受けません  
1本の光ファイバーケーブルに複数(最大50台)のセンサーを接続し測定することが可能です  
機構的に温度の影響を少なくしました  
仕様により測温機能の付加も可能です

仕様

(1) 傾斜計

型式	FC-180
測定範囲	±3 °
定格出力	±2.4 nm以上
直線性	±1 %
分解能	4.5 "
使用温度範囲	-10 ~ 40
寸法	139 × 310 mm
質量	9.7 kg

設置現場遠望



FBG傾斜計  
設置状況



(2) 測定器

型式	OEM-1040
測定範囲	±5.4 nm
分解能	1 pm
測定周波数	2 Hz (max)
通信	USB
チャンネル数	4 ch
接続点数	FBG 400点 (100点/ch)
使用温度範囲	0 ~ 55
電源	AC 100 V
消費電力	6 W (max)
寸法	240 × 120 × 97 mm
質量	3 kg

測定器



お問い合わせ



東横エルメス 製造部

TEL (046) 233-7715 (代)

狩野、峯尾、小林

ISO9001